

総合戦略関連事業進捗状況一覧表

【調査票3】

基本目標：気持ちいい住環境「暮らしたいまちがある」①

★・・・重点事業

①分野	②主な事業	③未着手 (予定年度)	④実施中	⑤完了	⑥R1の主な事業内容（未着手の事業については、初年度に予定している事業）	⑦担当課
子育て支援	★子ども医療費助成の拡充		○		平成28年4月診療分より拡充した子ども医療費助成制度（小学校4年生から中学校3年生までの通院による医療費自己負担分の全額助成）を継続 （平成30年度）件数：49,032件 助成額：116,867千円	保険年金課
	★わかりやすい子育て情報の発信にチャレンジ！		○		毎月1日号の広報及び市ホームページや子育て応援アプリ「MaMaたす」等で子育て情報を周知。 ホームページ「子育て情報」アクセス数：5,702件（令和2年3月末見込み） MaMaたすダウンロード数：1,300件（令和2年3月末見込み）	企画広報課 子ども未来課 健康推進課
	★ベビワン♥訪問事業		○		乳児家庭全戸訪問事業を「ベビワン♥訪問事業」と称し、低出生体重児等を除く生後4か月までの乳児家庭に対し、地域の子どもの把握と健全育成を目的として主任児童委員による訪問を実施。	健康推進課
	★中学生の子育て体験事業の強化		○		8月に犬山中、城東中、南部中、東部中で4回に分けて実施した。計37名が参加。	子ども未来課
	★0歳児のマイ保育園事業		○		子育てのプレ体験として、実際に0歳児の子どもと接しながら専門職の保健師や保育士と過ごし、子育てのサポートを受けることができる事業 対象：市内に居住している母子健康手帳の交付を受けた妊婦（初産の方）・第1子出産後から1歳までの在宅の親子 実施園（登録園）：楽田・楽田西・羽黒北・羽黒南・五郎丸子ども未来園	子ども未来課
	★子育て世代包括支援センターの整備		○		妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を整え、母子健康手帳交付時の全妊婦との面接、出産予定日前の助産師からの電話訪問などや関係課との連絡調整を実施。	健康推進課
	安心できる子育てを応援「子育て応援隊」（家庭児童相談室・子育て講座・子育て支援センター・ファミリーサポートセンターなど）		○		東児童センターにファミリー・サポート・センター、子育て支援センター機能を持たせ1年が経過。日曜日の半日を開設したことが子育て世代の利用をより高めている。また、ファミリー・サポート講習会及び交流会を年10回実施。子育て支援センターの事業として、子どもの発達に応じた講座を定期的実施。	子ども未来課
子育て支援 定住促進	児童館・児童センターの運営。放課後児童クラブの運営		○		センターでは、児童クラブ利用者を除く1日平均で、約29人の利用があり、地域のボランティアを交え事業を実施、また子どもたちからの企画を行事に取り入れ実施した。児童クラブの実施場所について、羽黒児童クラブは令和元年度4月に羽黒小学校内に移転。楽田児童クラブについては、小学校全体の工事が継続しているため、令和3年度途中の移転に変更。犬山北児童クラブは、犬山北小学校内で移転に向けた整備工事を進め、令和2年4月より移転予定。	子ども未来課
子育て支援 定住促進	おいしい学校給食のアピールによる子育て世代の定住推進事業		○		行事食等の特色ある給食を中心に、毎月広報に犬山の給食の特長についての連載したり、各学校ホームページにて紹介したり、新聞社等へ取材していただく等を行い周知を図る。今後も継続実施予定。 「児童生徒が考える給食の犬山ドッグ」のアイデア募集は、引き続き商工会議所と連携して実施し、最優秀のドッグを全小中学校の給食で提供。	学校教育課
健康市民づくり	市民の健康づくり		○		ウォーキングや筋力トレーニングを目的とした運動関連事業、食生活の改善を目的とした栄養関連事業、閉じこもりや認知症予防を目的とした介護予防事業を実施。 （令和元年度実績 スタンプラリー達成者27人、10万歩達成者120人、ちょこっと歩こう4回77人、筋トレ2クール14人、生き生き栄養講座2回 24人、食育SAT9回235人、木曜サロン24回513人等）	健康推進課
	健康ポイント事業		○		健康診断の受診等健康づくりに取組むことでポイントを貯め、特典を受けることができる「犬健チャレンジ」を実施。 各種健診の受診率向上を目的に「健診」を必須項目とし、さらに協賛店を募りインセンティブを充実させた。 ※R1年度実績 チャレンジ参加者数：515人	健康推進課
	大人の風疹ワクチン接種助成事業		○		風しんの抗体検査を受け、免疫が不十分と判断された妊娠を予定又は希望している女性（経産婦、妊婦を除く）が受けた予防接種費用の半額（上限5,000円）を助成。※令和2年2月末日現在助成人数：4人	健康推進課
	ミニ健康診査		○		18歳から39歳の職場等で検診を受ける機会の無い人を対象にした集団による健康診査。 ※令和元年度実績 4日間で194名受診。	健康推進課

総合戦略関連事業進捗状況一覧表

【調査票3】

基本目標：気持ちいい住環境「暮らしたいまちがある」②

★・・・重点事業

①分野	②主な事業	③未着手 (予定年度)	④実施中	⑤完了	⑥R1の主な事業内容（未着手の事業については、初年度に予定している事業）	⑦担当課
商業誘致 (買い物 利便性向上)	★新たな商業施設を呼び込みます (第5次犬山市総合計画の見直しほか)		○		第5次総合計画見直しにおいて、橋爪・五郎丸地区を新たな交流拠点に設定するとともに、産業の活性化を重点施策に位置付け、魅力ある商業地の整備や犬山の特性を活かした商業施設誘致を明記。 都市計画マスタープランの見直しにおいて、幹線道路4路線を商業集積ラインに設定。 平成30年度は、橋爪・五郎丸地区における「新たな都市拠点及び交流エリア基本構想」の策定、一宮犬山線沿いへの店舗誘致に取り組んだ。 令和元年度には、「道の駅エリア基本計画」を策定	企画広報課 産業課 都市計画課
住環境整備	★重要な幹線道路の整備		○		富岡荒井線の整備を実施。令和元年度は、道路新設工事を100m（未供用）施工。 道路予定地を765㎡用地買収。	整備課
	★地区計画道路の整備		○		令和元年度は、橋爪中線外において道路拡幅工事を67m施工。 橋爪・五郎丸地区計画道路整備予定地を18㎡用地買収。	整備課
	★道路等維持修繕改修		○		平成28年度より幹線道路の計画的な舗装改修を実施中。 令和元年度は、3路線 L=1,323m(市道犬山公園小牧線 L=367m、市道名古屋犬山線 L=496m、市道犬山今井上線 L=460m)を実施	土木管理課
	★市街化区域内の低・未利用地の整備		○		令和元年度は、橋爪中線外において道路拡幅工事を67m施工。 橋爪・五郎丸地区計画道路整備予定地を18㎡用地買収。	整備課
	★コミュニティバス運行事業		○		栗栖・富岡線の一部路線変更やバス満員時の対応、バス券の販売など、利便性の向上を図る様々な施策に関する協議を調えた。（各施策の実施は令和2年度から）	地域安全課
拠点づくり	★地域の集いの場開設支援事業		○		H29年度から市内5地区の高齢者あんしん相談センターに地域づくり担当として、生活支援コーディネーターを各1名配置し、地域資源の調査、地域の集いの場の立ち上げの支援を実施している。（R1年度まで：約100か所開設）今後も活動を継続していく。	長寿社会課
定住促進	★ふるさと定住促進サポート事業(同居支援型・近居支援型)		○		平成27年7月より実施中。平成30年度実績 同居支援型14件、近居支援型15件 令和元年度実績見込み 同居支援型9件、近居支援型19件	都市計画課
	★(仮称)Iターン住宅サポート事業(在勤支援型)		○		働きて定住促進サポート事業として平成28年度より実施中 平成30年度実績 2件、令和元年度実績見込み 0件	都市計画課
	★空き家活用事業		○		平成28年度に空き家バンクを開設。令和元年2月末掲載件数 15件 平成29年度より空き家バンク掲載物件について、利活用補助を新設 平成30年度実績 補助金 0件、奨励金0件 令和元年度見込み 0件	都市計画課 企画広報課
	★里山・田園集落活性化事業		○		都市計画法に基づく観光資源の利用上必要な施設(34-2)の許可基準に新設。 優良田園住宅制度について許可基準の条例改正を行った。	都市計画課 産業課
	★水辺を活かしたまちづくりプロジェクト		○		【栗栖地区】 地元住民を中心に設立された、「ミラマチ栗栖」が実施する竹林整備、収穫祭、特産品(キノコ)づくり等を支援。竹林整備について、あいち森と緑づくり事業を活用して、昨年度に引き続き遊歩道整備を実施した。「野猿公苑跡地」については、犬山青年会議所の協力を得て、「野縁公苑」に改め、11月23日、24日にオープニングイベントを実施した。 【内田地区】 ロングラン花火の開催時期にあわせて夜市イベントを開催した。	企画広報課
	伝統的建造物を活かした定住人口促進事業		○		平成22年度から「犬山市文化財保存事業費補助金交付要綱」に基づく伝統的建造物の保存修理費補助金の交付を実施。令和元年度は犬山市伝統的建造物保存委員会の指導の下、歴史的建造物2件(高木家・旧小守家)の保存修理を支援した。	歴史まちづくり課
	★奨学金補助で犬山就労定住促進！事業			○	検討の結果、費用対効果や国の動向を考慮して、早期の制度創設は見送ることとした。	産業課
暮らし向上	ICTで市民サービス向上にチャレンジ事業		○		キャッシュレス決済やAIチャットボットによる総合案内について、令和2年度の導入に向けて準備中。また、犬山市公式アプリ利用拡大のため、市ホームページに専用の紹介ページを作成。	情報管理課

総合戦略関連事業進捗状況一覧表

【調査票3】

基本目標：居場所と出番「活躍したいまちがある」

★・・・重点事業

①分野	②主な事業	③未着手 (予定年度)	④実施中	⑤完了	⑥R1の主な事業内容（未着手の事業については、初年度に予定している事業）	⑦担当課
産業振興	★企業支援ワンストップ型プラットフォーム運営事業		○		企業の立地、拡張、設備投資等の相談に対し、産業課が窓口となり一元的に対応した。	産業課
	★小規模企業設備投資支援事業		○		商工会議所と連携し、平成29年度より補助制度開始。小規模事業者の設備投資を支援した。	産業課
	★商工会議所主催の起業セミナー開催の支援		○		創業支援等事業計画を策定し国の認定を受けたことにより、起業セミナーの位置付けを強化し、講師の派遣等により開催を支援した。	産業課
	★特産品・工業製品を通じた市外への犬山PR作戦		○		特産品協会との連携により、他市町でのイベントや商業施設においてPR活動を行った。	産業課
	★6次産業化支援事業		○		愛知北農業協同組合による6次産業化商品の開発や販売等について必要に応じて連携を図った。農産物の加工・販売を計画する農業者の相談に応じ、補助制度や手続き等に関する助言を行った。	産業課
	★金融機関及び犬山商工会議所との包括的連携協定		○		平成28年2月3日に犬山商工会議所及び12の金融機関と締結した包括協定に基づき、金融機関の実施するイベント会場での市のPRや、主催するセミナーへの参加による情報収集を行っている（R1参加実績：4件）。また、名古屋銀行と「コラボレーションICキャッシュカード」を作成した。さらに、次年度に向けて具体的な取り組みを行うために、調整を行っている。	企画広報課
	企業立地促進事業		○		県主催のセミナー等において企業への誘致活動を行った。	産業課 企画広報課
しごとづくり	★シルバーと若者が農業に挑戦！事業		○		橋爪東に立地するビニルハウス内にて、8月に定植し、6月まで収穫するサイクルでメディアムトマトを栽培。甘味の強い特徴のあるメディアムトマトで、会員中心で栽培管理を行い、直売や市内スーパー等で販売を行っている。	産業課
地域づくり	★“総力”協議会パイロットプロジェクト		○		地域の課題解決に向けたモデル事業「前原台団地の買い物支援」を実施し、他地域への横展開に向けた情報共有を行う。	地域安全課
	★自治基本条例制定			○	平成29年度に公募市民と市職員による市民会議「いぬやま未来会議」で検討した内容を基に、平成30年度に附属機関である「犬山市協働のまちづくり基本条例審議会」で6回にわたって審議を重ね、平成31年2月5日に条例案の答申を受け、パブリックコメントを実施した。令和元年6月議会に条例案を提出し、賛成多数で可決され、令和元年7月1日に施行となっている。条例の内容を広く知っていただき、まちづくりに参加していただく市民を増やすために、パンフレットを作成し市民団体などに配布し、また2月15日号の広報犬山で特集を組み周知を図った。	企画広報課 地域安全課
	★子育て・自分育ちプロジェクト		○		男女共同参画に関するテーマを自由に話し合う場「トーク！トーク！トーク！」を東児童センター「さんにいれ」で実施。全6回で延べ参加者43名。	地域安全課
	地域コミュニティの支援（コミュニティ推進協議会活動支援など）		○		コミュニティ推進地区助成金の交付 6件 一般財団法人自治総合センターコミュニティ助成金の交付 2件	地域安全課
	★市民活動支援事業（市民活動助成金など）		○		市民活動助成金の交付。市民活動助成部門：9件、コラボ・マッチング部門：1件	地域安全課
教育	★教育委員会基本条例制定			○	平成30年3月議会で議決を受け、施行中。	学校教育課
	★教育に関する大綱の策定			○	平成27年度より犬山市総合教育会議で6回にわたる協議を行い、平成29年3月に策定済。	企画広報課
	★小中学校営繕		○		小学校営繕工事50件、中学校営繕工事38件を実施。 楽田小学校体育館改築工事・プール耐震補強改修工事、学校給食トイレ改修工事（犬山北小・城東小・東小・東部中）、校舎・給食室都市ガス切替工事（犬山北小、城東小・羽黒小・犬山西小・犬山中・城東中）、防火シャッター改修工事（犬山南小・城東小・東小・南部中・東部中）、今井小学校校舎屋根防水工事、南部中学校非構造部材改修工事	学校教育課
生涯活躍	高齢者の生きがい活動・介護予防の支援・生活支援（高齢者タクシー利用助成事業など）		○		H29年度から対象者に対して、申請によりタクシー料金基本料金助成券月2枚×月数（最大24枚）に加え4枚を追加交付。 ・ H29年度交付実績 人数1,254人 利用枚数12,065枚 ・ H30年度交付実績 人数1,300人 利用枚数13,500枚 ・ R1年度交付見込 人数1,387人 利用枚数13,801枚	長寿社会課
障害者支援	障害者の自立・社会参加の支援（障害者タクシー料金助成事業など）		○		対象者に対して、申請によりタクシー料金基本料金助成券月4枚×月数（最大48枚）交付を継続。 ・ H30年度交付実人数272人利用枚数4,445枚 ・ R1年11月末現在 交付実人数259人利用枚数3,562枚 ・ R1年度見込 交付実人数275人	福祉課

総合戦略関連事業進捗状況一覧表

【調査票3】

基本目標：人の交流「訪れたいまちがある」

★・・・重点事業

①分野	②主な事業	③未着手 (予定年度)	④実施中	⑤完了	⑥R1の主な事業内容（未着手の事業については、初年度に予定している事業）	⑦担当課
情報発信	★市HPリニューアル・広報紙の発行による情報発信		○		市ホームページリニューアル：平成28年4月 完了 広報紙リニューアル：平成29年4月完了 今後もよりわかりやすい情報発信を目指していく。	企画広報課
	★開局！犬山チャンネル		○		犬山市公式YouTubeチャンネル「ONE CHAN」にて、公募市民とともに作成した市のPR動画と愛知北FMで放送した市の事業・市民団体活動を紹介した動画を公開。また、公募市民による自主制作動画を13本公開した。	企画広報課
	★シティプロモーション強化事業		○		取材活動の強化による報道機関への情報提供 また、平成30年度に市内外へ犬山市の魅力を伝えるために作成した冊子「いぬやまブック」を市HP用にて再編加工した上で公開し、市内外へ発信している。	企画広報課
観光振興	★観光戦略会議の開催		○		学識経験者、市内関係団体の長、県機関の職員、市議会議員による市の附属機関「観光戦略会議」を令和元年度より開催し、データを踏まえた観光の中長期的な計画である「観光戦略」を令和2年度中に策定する。令和元年度は、各種調査を実施し、策定する上で必要なデータ収集及び整理を実施し、「観光戦略会議」、「その専門部会」で議論を進めているのと合わせて、事業者や住民、まちづくり団体などの方が集い、「地域の課題」や「犬山観光のあるべき姿」を共に考え、共有し、前向きな改善の為の実践までを目指す場として「観光まちづくり会議」を開催している。	企画広報課 観光交流課
	★観光×〇〇事業		○		令和元年度から、シェアリングエコノミーの仕組みを活用した「体験型観光コンテンツの造成」という取組を初めている。これまで観光とは関係の薄かった市民の皆さんが持つスキルなどを生かし、農業体験、まち歩き、自然体験、文化体験など、様々分野との掛け合わせによる新しい観光メニューを生み出し、新たな観光のあり方を模索し進めている。総務省モデル事業として本事業は実施し、(一社)犬山市観光協会が観光まちづくりの核となり、計17件のメニュー造成、51件の参加があった。	観光交流課
	「新たな観光」需要の取り込み事業		○		インバウンド需要の取込みとしては、海外での旅行博出展や旅行会社への積極的な営業活動により、犬山市の認知度を高め、誘客につなげている。また海外旅行会社やインフルエンサー等を招聘し視察するファムトリップも積極的に実施し、海外に向け効果的な情報発信を行っている。	観光交流課
	犬山観光キャンペーン・観光宣伝の実施		○		【犬山キャンペーン】 名古屋鉄道と連動した大規模観光宣伝事業を年間を通じて実施している。 春：遊覧船、人力車、串グルメ、スタンプラリー、着物企画、写真コンテスト 夏：犬山城の期間延長開館、インスタグラム浴衣投稿キャンペーン 秋：紅葉船、紅葉ルートバス、串グルメ、着物企画、わん丸君誕生日会 通年：名古屋地区、大阪及び東京への宣伝活動、宝さがしゲーム 等	観光交流課
財源確保	★ガバメントクラウドファンディング事業		○		平成30年度に行ったガバメントクラウドファンディングの寄附が目標金額の10%程度しか集まらなかった。そのため令和元年度は手法を変え、寄附を集めたい事業を寄附金の使い道項目に期間限定で設置し、寄附を募った。「史跡東之宮古墳整備事業」（令和元年12月1日～12月31日）：12,671千円（292件） 参考：過年度実績 「夏まつり花火大会増発プロジェクト」（平成30年6月6日～7月16日）：90千円（3件） 「木曾川うかい事業」（平成28年6月10日～12月15日）：2,040千円（121件） 「木曾川うかい事業」（平成29年9月26日～12月24日）：805千円（38件） 「東之宮古墳整備事業」（平成29年10月2日～12月26日）：565千円（28件）	経営改善課
犬山ファン拡大	★ふるさと納税倍増地域産業活性化推進事業		○		ふるさと犬山応援寄附金 令和元年度の寄附額は 650,000千円を超える見込み （平成30年度：608,109千円、平成29年度：420,267千円、平成28年度：148,221千円、平成27年度：69,492千円）	経営改善課